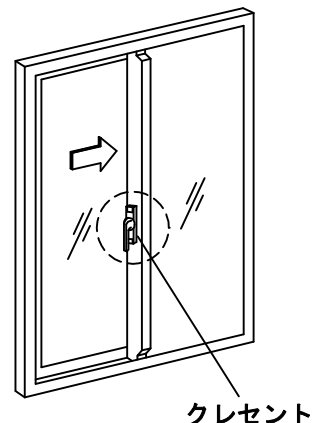


片引き窓の取扱い

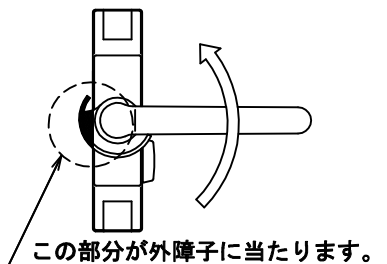
障子の開閉

- ① クレセントを上に180°回してください。
ロックが解除され、障子が移動可能になります。
- ② 閉める時は、クレセントが当たらないことを確認し、障子をスライドさせてからクレセントを回してロックしてください。



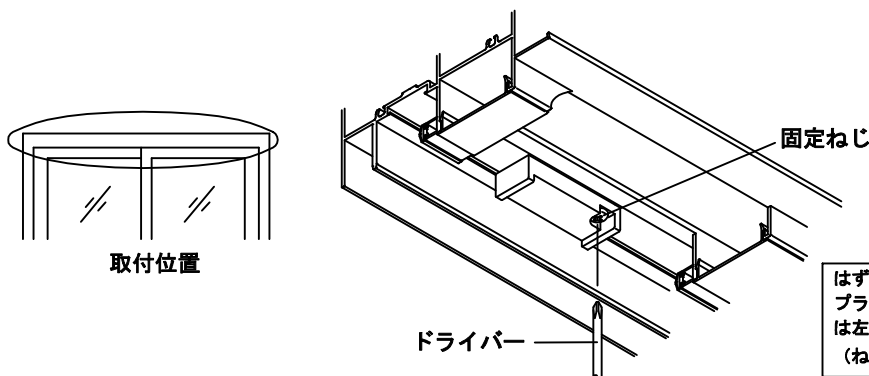
お願い

- ❗ クレセントは、必ず左・右とも完全に180°回転させてください。
完全に回転させないと、障子が当たり破損いたします。



はずれ止め

障子の脱落を防止するためにサッシの上枠に取付けられている、ナイロン樹脂製の部品です（固定位置は、上枠に記載されています）。

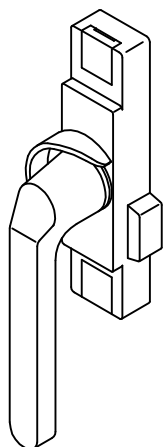


※障子を清掃などで取りはずすときは、はずれ止めを縦枠側にずらしてください。

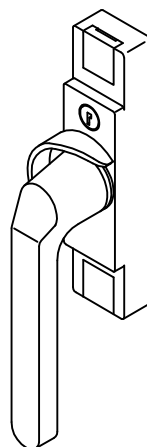
注意

1. お手入れなどのために障子をはずした後、再び窓枠に取付けたときは、表示ラベルに従ってはずれ止め部品を必ずかけてください。
2. ご使用中、はずれ止めがずれることがあります。時々点検してください。
3. はずれ止め部品が正しくかかっていないと、障子が窓枠からはずれて落下し、事故（人身・物損）につながるおそれがあります。

クレセント



■ ダブルロック



■ 鍵 付

— クレセントの操作

- **ダブルロック (標準タイプ)** ・クレセントの横に付いているボタンを上下させることにより、ハンドルの回転を可能にしたり不可能にしたりすることができるタイプです。
- **鍵 付** ・クレセントの鍵穴にキーを挿入して操作することにより、ハンドルの回転を可能にしたり不可能にしたりすることができるタイプです。

お 願 い

- ❶ 窓の開閉操作はゆっくりおこなってください。
急激な操作は思わぬ事故やけがにつながります。
- ❷ 下枠にゴミなどがありますと、破損や脱輪の原因になりますので清掃してください。
- ❸ サッシを清掃する時は、障子や網戸の端部・切り欠きには十分注意しておこなってください。手を挟んだり指を切るなどの思わぬ事故やけがにつながります。